



印刷して、紙の上でやってネ!

1	 $2 \times (-3) + 1$	<p>下の表は、関数 $y = ax^2$ について、x と y の関係を表したものです。このとき、a の値および表の b の値を求めなさい。</p> <table border="1" data-bbox="965 510 1396 622"> <tr> <td>x</td> <td>...</td> <td>-6</td> <td>...</td> <td>4</td> <td>...</td> </tr> <tr> <td>y</td> <td>...</td> <td>b</td> <td>...</td> <td>6</td> <td>...</td> </tr> </table>	x	...	-6	...	4	...	y	...	b	...	6	...
x	...		-6	...	4	...								
y	...	b	...	6	...									
2	 $\frac{5}{3}a - \frac{3}{4}a$													
3	<p>次の連立方程式を解きなさい。</p> $\begin{cases} x - 3y = 6 \\ 2x + y = 5 \end{cases}$	<p>大小2個のさいころを同時に投げたとき、大きいさいころの出た目を十の位の数、小さいさいころの出た目を一の位の数として2けたの整数をつくる。このとき、2けたの整数が素数となる確率を求めなさい。</p> <p>ただし、さいころは、1から6までのどの目が出ることも同様に確からしいとします。</p>												
4	$\frac{6}{\sqrt{2}} + \sqrt{8}$													
5	<p>次の2次方程式を解きなさい。</p> $x^2 + x = 6$	<p> 下の度数分布表は、ある学級の生徒の自宅から学校までの通学時間を整理したものです。この表から通学時間の平均値を求めると20分であった。(ア)、(イ)にあてはまる数と最頻値を求めなさい。</p> <table border="1" data-bbox="1177 1653 1513 2011"> <thead> <tr> <th>通学時間(分)</th> <th>度数(人)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>以上 未満 0 ~ 10</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>10 ~ 20</td> <td>10</td> </tr> <tr> <td>20 ~ 30</td> <td>(ア)</td> </tr> <tr> <td>30 ~ 40</td> <td>4</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>(イ)</td> </tr> </tbody> </table>	通学時間(分)	度数(人)	以上 未満 0 ~ 10	5	10 ~ 20	10	20 ~ 30	(ア)	30 ~ 40	4	合計	(イ)
通学時間(分)	度数(人)													
以上 未満 0 ~ 10	5													
10 ~ 20	10													
20 ~ 30	(ア)													
30 ~ 40	4													
合計	(イ)													
6	$15a^3b^2 \div \frac{5}{2}ab^2$													

